



# Email Security Expo & Conference

**第6回**

## **Email Security Expo & Conference ご出展のご案内**

**2010年10月6日(水) - 7日(木)  
ベルサール八重洲**

**主催：株式会社ナノオプト・メディア  
公式サイト：<http://www.f2ff.jp/esc/>**

## 《 開催概要 》

ビジネスの継続に必要な不可欠であるEmailセキュリティ本来の意義/目的を来場者へ提示し、出展各社の製品、サービス、ソリューションを紹介していくと共に、EmailやWebメールなどを業務に活用する全てのユーザーへ安全な運用方法を提案していきます。

名称	Email Security Expo & Conference 2010
会期	2010年10月6日(水)-7日(木)
会場	ベルサール八重洲
主催/運営	株式会社ナノオプト・メディア
協力(予定)	財団法人インターネット協会、社団法人日本インターネットプロバイダー協会、一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター、Japan Email Anti-Abuse Group (JEAG)、フィッシング対策協議会、他関係団体
構成内容	基調講演、テクノロジーセッション、情報システム部門向けセッション、ISP/キャリア向けセッション、展示会
対象出展製品	迷惑メール対策(ウイルス/スパム対策、フィッシング対策、チェーンメール対策)、ボット対策、フィルタリング、認証/暗号、誤送信対策、情報漏洩対策、mailアーカイブ、Webメール、等
来場者数	4,000名
対象来場者	情報システム担当者 ISP/キャリアにおける電子メールシステム運用管理関係者

## 《 2009年来場者数実績 》

11月26日(木) 晴れ 2,178名(2,520名)

11月27日(金) 晴れ 1,433名(1,952名)

合計 3,611名(4,472名)

## 《 出展プラン 》

**早期割引 (10%OFF) : 2010年5月30日 (金)**  
**最終締切り : 2010年7月30日 (金)**

	プラチナ スポンサー	ランチ スポンサー	ゴールド スポンサー	シルバー スポンサー	展示出展
募集者数	2社	<del>2社</del> 残1枠 【10/7(木)】	<del>7社</del> 残6枠	<del>8社</del> 残7枠	8社
基調講演 ランチセッション	1枠 (基調講演)	1枠 (ランチセッション)	-	-	-
導入/事例 セッション	1枠	-	2枠(大)	1枠(小)	-
席数	230名(基調) 60名(大)	230名(ランチ) ※軽食付	60名	50名	-
聴講者 データの提供	○	○	○	○	-
展示	2ブース	2ブース	2ブース	1ブース	1ブース
告知DM掲載	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	社名
WEBサイト 掲載	ロゴ セッション紹介 展示紹介	ロゴ セッション紹介 展示紹介	ロゴ セッション紹介 展示紹介	ロゴ セッション紹介 展示紹介	社名 展示紹介
公式ガイドブック 掲載	ロゴ セッション紹介 展示紹介	ロゴ セッション紹介 展示紹介	ロゴ セッション紹介 展示紹介	ロゴ セッション紹介 展示紹介	社名 展示紹介

**《 マーケティングオプションアイテム 》**

No	アイテム名	募集社数
<b>New</b>	エントランスガラススポンサー	2社
<b>New</b>	セミナー会場スポンサー	2社
<b>New</b>	スポンサーバナー (大)	3社
<b>New</b>	スポンサーバナー (小)	3社
5	メールマガジンテキストバナー	3社
6	ガイドブック広告/目次対向	1社
7	ガイドブック広告/表2	1社
8	ガイドブック広告/表2対向	1社
9	ガイドブック広告/表3	1社
10	ガイドブック広告/表3対向	1社
11	<del>ガイドブック広告/表4</del> <b>Sold Out</b>	<del>1社</del>
12	ガイドブック広告/本文1P (4色)	-
13	オフィシャルWEBサイトバナー	<del>3社</del> <b>残2枠</b>
14	オフィシャルバッジスポンサー	2社
15	レジストレーションボックススポンサー + 資料インサート	2社
16	グッズスポンサー (ノート/ボールペン)	1社

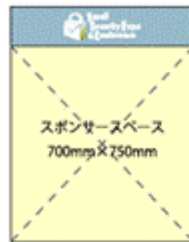


## 《 Newマーケティングオプションアイテム詳細説明 》

### A エントランス ガラス スポンサー

【2社限定】

ガラス面貼付け 両面 ×2 (4面)  
出力シート



イメージ図

※上部 Email Security Expo & Conference のデザインは変更する可能性があります。

### B セミナー会場 スпонサー

【2社限定】

ゲート上部 両面 出力パネル



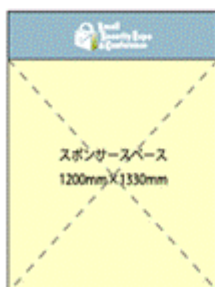
イメージ図

※上部 Email Security Expo & Conference のデザインは変更する可能性があります。

### C スポンサーバナー 【大】

【6社限定】

自立スタンド 片面 出力パネル



イメージ図

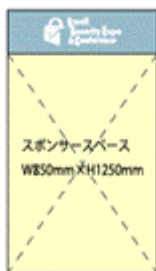
※上部 Email Security Expo & Conference のデザインは変更する可能性があります。

《 Newマーケティングオプションアイテム詳細説明 》

**D** スポンサーバナー 【小】

【7社限定】

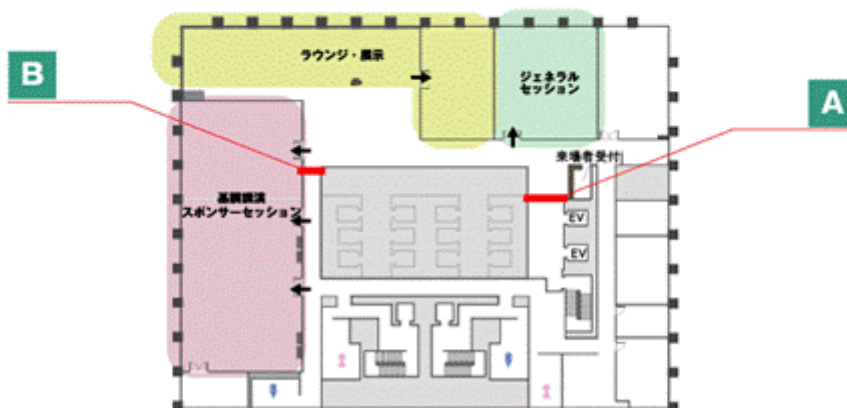
自立スタンド 片面 出力パネル



イメージ図

※上部 Email Security Expo & Conference のデザインは変更する可能性があります。

設置場所



※変更する場合があります。

**C D** 可動式 設置場所応相談

## 《 タイムテーブル (案) 》

### ■ 10月6日 (水)

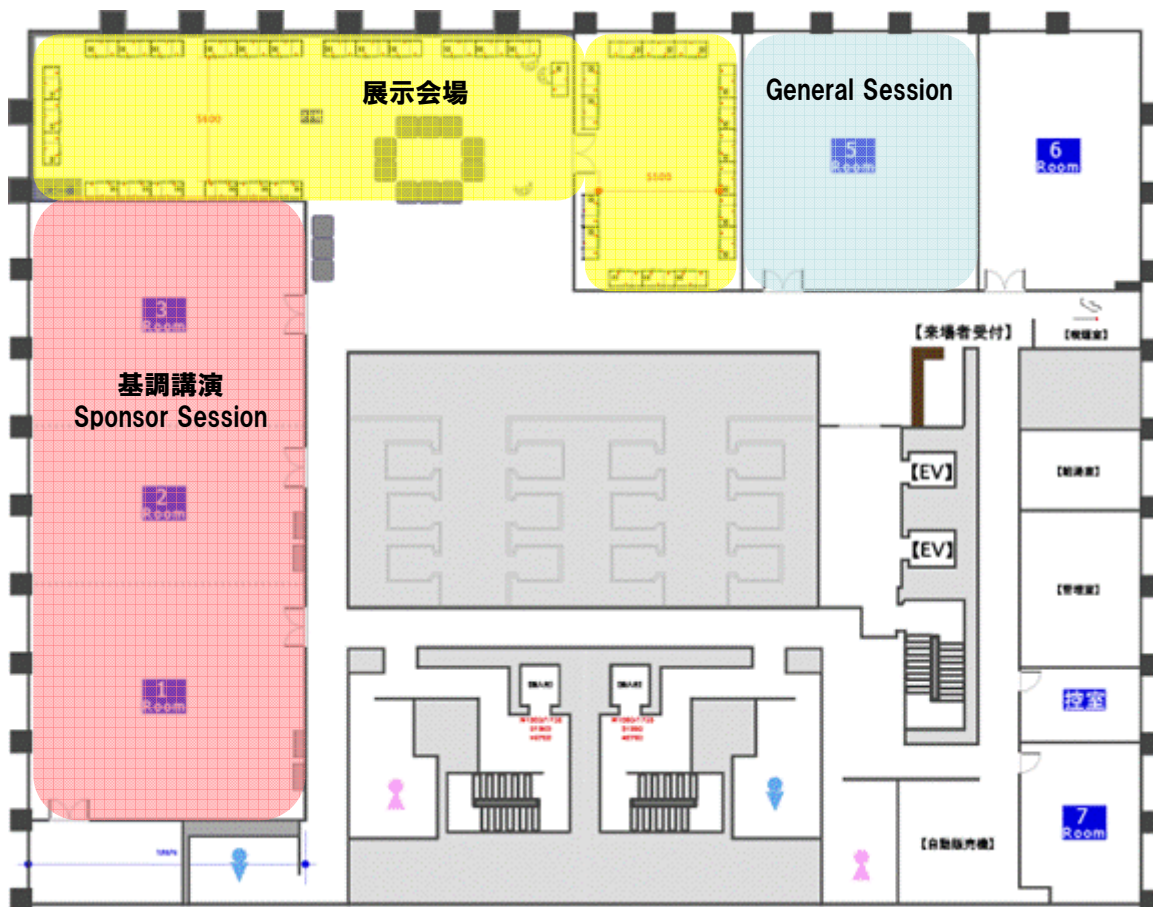
	Room1	Room2	Room3	Room5	Room4/ホワイエ
10:00-10:45	General Keynote-1			/	/
10:50-11:35	Sponsor Keynote-1				
11:50-12:20	Lunch Session-1 <b>Sold Out</b>				
13:00-13:45	Sponsor Session	Sponsor Session	Sponsor Session	General Session	展示会 12:00-18:00
14:15-15:00	Sponsor Session	Sponsor Session	Sponsor Session	General Session	
15:30-16:15	Sponsor Session	Sponsor Session	Sponsor Session	General Session	
16:45-17:30	Sponsor Session	Sponsor Session	Sponsor Session	General Session	

### ■ 10月7日 (木)

	Room1	Room2	Room3	Room5	Room4/ホワイエ
10:00-10:45	General Keynote-2			/	/
10:50-11:35	Sponsor Keynote-2				
11:50-12:20	Lunch Session-2 <b>【10/7(木)】</b>				
13:00-13:45	Sponsor Session	Sponsor Session	Sponsor Session	General Session	展示会 12:00-18:00
14:15-15:00	Sponsor Session	Sponsor Session	Sponsor Session	General Session	
15:30-16:15	Sponsor Session	Sponsor Session	Sponsor Session	General Session	
16:45-17:30	Sponsor Session	Sponsor Session	Sponsor Session	General Session	

## 《フロアプラン(案)》

セミナー会場と展示会場が1フロアに変更。  
 セミナー終了と同時に目の前が展示会になります。  
 また、セミナー間の休憩時間も各30分ございますので、展示会が充実されます。



Room1	Room2	Room3	Room4/ホワイエ	Room5
Sponsor Session			展示会	General Session
60名	50名	60名	-	70名
230名			-	-



## 《 2009年参加企業一覧 》

### Platinum Sponsor



センドメール(株)

### Gold Sponsor



NTTコミュニケーションズ

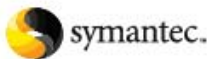


CSK WinTechnology

(株)CSK Winテクノロジー



シスコシステムズ(株)



(株)シマンテック



Zenlok(株)



ディーソフト(株)



デジタルアーツ(株)



(株)トランスウェア

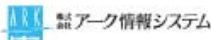


(株)ブロードリンドセキュリティ



マクニカネットワークス(株)

### Silver Sponsor



(株)アーク情報システム



(株)アズジェント



キヤノンITソリューションズ株式会社

キヤノンITソリューションズ(株)



クリアスウィフト(株)



シーディーシー エスビー(株)



セキュアエイジ(株)



日産エレクトロニクス(株) / ミラポイントジャパン(株)



Bizanga Ltd



日本フルフポイント(株)



(株)ビック東海

### 展示&ステージ

アイマトリックス(株) / NTTソフトウェア(株) / キヤノンソフト情報システム(株) / (株)ケイエルジェイテック  
ケイティケイ(株) / ジップインフォブリッジ(株) / 使えるねっと(株) / 日本ワムネット(株)

### 特別協賛



(社)Mozilla Japan

### メディアスポンサー



(株)ソースポッド



(株)BCN

## 《 2009年コンファレンス実績 》

### ■ 11月26日 (木)

10:00	<b>11</b> 特設法改正後の動向 ～迷惑メール調査最新情報からの報告～	電子商務行政センター(株) 佐藤 誠一(株) 迷惑メール調査グループ グループリーダー 平野 直樹
10:45	<b>12</b> 次世代メールシステムを支える技術と課題	株式会社エヌ・ティ・エス(株) C&S 株式会社(株) 佐藤 誠一(株) Vice President, Engineering and Chief Technology Officer グレッグ シンビーロ
11:30	<b>13</b> メールフィルタリングで実現する企業リスクの 大幅低減とコスト削減の両立	株式会社エヌ・ティ・エス(株) 佐藤 誠一(株) グレッグ シンビーロ(株) 取締役COO 高橋 直行

	Room1	Room2	Room3	Room4
13:10	<b>14</b> Webで構築するマルウェア	<b>15</b> メールや通信ファイル経由の 不正アクセスの検知と対策	<b>16</b> NTPPC調査2010 最新化されたメールセキュリティ 3年連続実施のメールセキュリティ NTPPCによるセキュリティ の向上	<b>17</b> 企業メール環境の進化 ～時代はハイブリッドへ
13:55	(株) インターネット・セキュリティ 高橋 直行	(株) シンパックス 平野 直樹	(株) NTPPC 佐藤 誠一(株) 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 佐藤 誠一(株)
14:10	<b>18</b> 電気通信事業法に関する 最新の現状	<b>19</b> 迷惑メール対策ソリューションの 選択と導入について	<b>20</b> 最新の脅威のメールセキュリティ ～クラウド、クラウド、クラウド ～	<b>21</b> クラウドサービスによる迷惑メール の対策
14:55	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行
15:10	<b>22</b> JEAQ I 迷惑メール対策と迷惑メール 対策	<b>23</b> ラベリングの観点で、 メールセキュリティの 見直し	<b>24</b> Thunderbird 3 のご紹介と 企業で求められるカスタマイズ	<b>25</b> 「メールはやはり自社で運用」 インテグレーションサービスと 顧客満足度の向上
15:55	(株) インターネット・セキュリティ/JEAQ 高橋 直行	Securix Technology Pte. Ltd. ニューアーク ビンズ	(株) Mozilla Japan 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行
16:15	<b>26</b> JEAQ II 迷惑メール対策と迷惑メール 対策	<b>27</b> ネットワーク社会における脅威と シスコのソリューション	<b>28</b> 電子メールセキュリティのクラウド ～クラウド、クラウド、クラウド ～	
17:00	KDDI(株) 高橋 直行	シスコシステムズ(株) Jacob Star	(株) Zentao(株) 高橋 直行	
17:15	<b>29</b> SNSにおける安全管理 ～Facebook～	<b>30</b> 迷惑メールとDLP: 最新脅威とSPAM 対策		
18:00	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行		



### ■ 11月27日 (金)

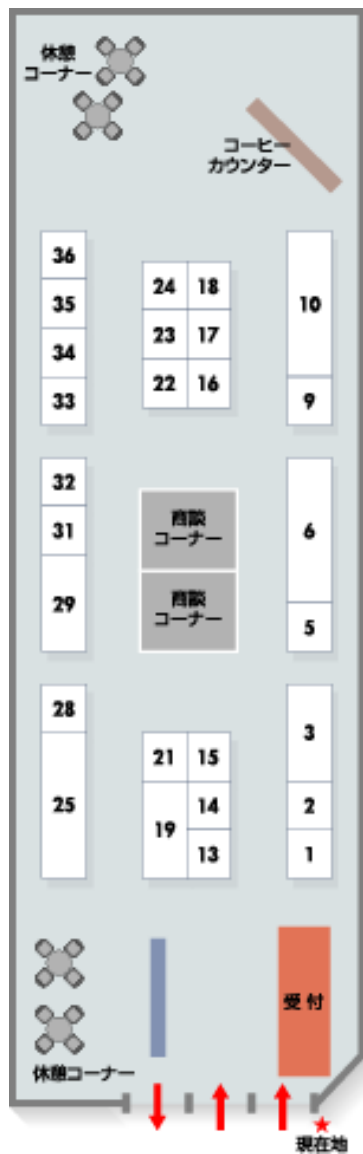
10:00	<b>31</b> 汚れたインターネットとISPの闘い ～サイバークリーンセンター活動報告～	サイバークリーンセンター(財団法人) 佐藤 誠一(株) サイバークリーンセンター 活動報告
10:45	<b>32</b> 迷惑メール対策ハンドブック2009	(株) 日本エレクトロニクス(株) 迷惑メール相談センター 片岡 隆之
11:30	<b>33</b> 独自機能で実現する進化したメールアーカイブとは! ～必要なのは、Exchange/SharePointの全てのデータをアーカイブすること～	(株) エヌ・ティ・エス(株) 佐藤 誠一(株) マクニカネットワークス(株) 前) 営業統括部長 高橋 直行(株) リーダー 高橋 直行

	Room1	Room2	Room3	Room4
13:10	<b>34</b> Webからの脅威に有効な リアルタイムアラートとは	<b>35</b> 脅威を減らすには メールシステムのダウンタイムを 減らす	<b>36</b> 情報システム運用者が求める メールシステムの解決策が ここにある。	<b>37</b> コスト削減とコンプライアンス対策を 両立する先進の アーカイブソリューション
13:55	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	(株) シンパックス 高橋 直行
14:10	<b>38</b> DNSとSPFのセキュリティ	<b>39</b> NTPPC調査2010 最新化されたメールセキュリティ 3年連続実施のメールセキュリティ NTPPCによるセキュリティ の向上	<b>40</b> メールにおけるリスク対策	<b>41</b> 迷惑メール対策ソリューションの 最新情報
14:55	Internet Systems Consortium, Inc. 高橋 直行	(株) NTPPC 佐藤 誠一(株) 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行
15:10	<b>42</b> 迷惑メール対策の対策と 最新情報	<b>43</b> 最新の脅威のメールセキュリティ ～クラウド、クラウド、クラウド ～	<b>44</b> スイス (アイアンポート) の 最新WebSecurity対策	<b>45</b> メールでの「見える化」: 100%のコストは1見しにせず
15:55	(株) シンパックス 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	シスコシステムズ(株) 高橋 直行	(株) 日本エレクトロニクス(株) 高橋 直行
16:15	<b>46</b> JEAQ III 迷惑メール対策と迷惑メール 対策	<b>47</b> 最新の脅威のメールセキュリティ ～クラウド、クラウド、クラウド ～	<b>48</b> 電子メールセキュリティのクラウド ～クラウド、クラウド、クラウド ～	
17:00	(株) インターネット・セキュリティ/JEAQ 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	(株) Zentao(株) 高橋 直行	
17:15	<b>49</b> SNSにおける安全管理 ～Facebook～	<b>50</b> 迷惑メールとDLP: 最新脅威とSPAM 対策		
18:00	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行	(株) エヌ・ティ・エス(株) 高橋 直行		

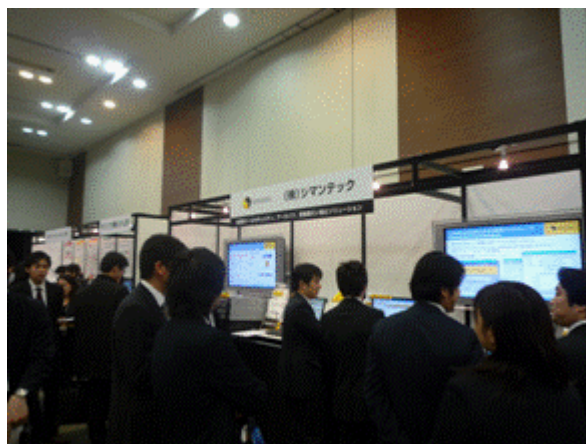




## 《 2009年展示会実績 》



- 1 (株)トランスウェア
- 2 シーティーシー・エスピー(株)
- 3 デジタルアーツ(株)
- 5 マクニカネットワークス(株)
- 6 (株)シマンテック
- 9 キヤノンソフト情報システム(株)
- 10 キヤノンITソリューションズ(株)
- 13 (株)CSK Winテクノロジ
- 14 (株)ブロードバンドセキュリティ
- 15 NTTPCコミュニケーションズ
- 16 (株)アズジェント
- 17 ケイティケイ(株)
- 18 セキュアエイジ(株)
- 19 シスコシステムズ(有)
- 21 NTTソフトウェア(株)
- 22 ディープソフト(株)
- 23 日本ワムネット(株)
- 24 日産エレクトロニクス(株)/ミラポイントジャパン(株)
- 25 Zenlok(株)
- 28 日本ブルーポイント(株)
- 29 アイマトリックス(株)
- 31 シップインフォブリッジ(株)
- 32 (株)ビック東海
- 33 (株)ケイエルジェイテック
- 34 使えるねっと(株)
- 35 クリアスイフト(株)
- 36 (株)アーク情報システム



■ 出展社情報 ※各種印刷物・WEBなどへ掲載用の社名をご記入ください

出展社名			
出展社名(英)			
会社名	(印)		
責任者名		役職	
部署			
担当者名		役職	
所属			
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

■ ご希望のスポンサーシップに○(マーケティングオプションアイテムはアイテム名)を記し、数量をご記入ください。

○	アイテム名	費用	数量	金額(費用×数量)
	プラチナスponsor			
	ランチスponsor 残1枠 <sup>[10/7(木)]</sup>			
	ゴールドスponsor 残6枠			
	シルバースponsor 残7枠			
	展示&ステージスponsor			
	小計			
	消費税(5%)			
	合計			

※本お申込書提出により枠の確保をさせていただきます。但し、本お申込書を提出頂いた場合、裏面の規定に従い、キャンセル料が発生致します、ご留意ください。

※お申し込みは、7月30日(金) 締め切りとさせていただきます。

■ 個人情報のお取り扱いについて

-ご記入頂いた情報をもとに、弊社が取扱うIT関連の会議、展示会、イベントおよび関連するマーケティングサービスのご案内を差し上げることがございますが、お客様のご承諾がない限り、登録された個人情報を第三者に開示・提供はいたしません。

-ご案内送付などの為に弊社が選定した企業へお客様の情報の取り扱いを業務委託する場合がございますので、予めご了承ください。

その際、委託先が個人情報の適切な取り扱いを行うように管理致します。

■お問い合わせ

Email Security Expo & Conference 2010 事務局 株式会社ナノオプト・メディア セールス担当

TEL:03-6431-7801 FAX:03-6431-7850 Email: sales-info@f2ff.jp

事務局 記入欄	受理日	担当者	承認	備考

## 《 規約 》

### 【申込み及び支払い】

既に本申込書を提出した企業は、参加料金の総額を、本申込書提出後、翌月末までに支払うものとする。

本申込書に基づき支払われる料金には、別途5%の消費税が課税される。支払いは、指定の銀行口座への振込(振込手数料は申込社負担)、によるものとする。

参加社が上記記載の支払日までに支払いをしなかったときは、事務局である株式会社ナノオプト・メディア(以下甲という)はなんらの通知を要することなく、かつ既に支払われた金銭を返還することなく、参加社の申込内容に付随する権利を取り消すことができる。

### 【キャンセル条項】

参加社は以下の条項に同意する。

既に参加申込をし、甲の承認を得た参加社が、参加社の都合により止むを得ず参加スペースの全部、または一部をキャンセルなどを本申込書を提出後に行った場合、100%のキャンセル料が発生する。

- (a) ここで支払うべきキャンセル料が既に事務局に対してなされた支払い総額に達していないときは、参加社は当該料金の差額を速やかに甲に支払うものとする。参加社から既に甲に支払われた額を超えているときは、当該超過額を参加社に払い戻すものとする。そのような超過額を除いては、事務局が負担する経費および参加スペースを他の参加社へ提供する機会の喪失または延期を考慮し、参加規約に基づき甲に対してなされた支払いは、甲の収入とし払い戻しはされないものとする。参加社は本規約のもとに支払い義務の生じたキャンセル料は全て損害弁済となるものであることに同意する。
- (b) 本規約による期日の到来した全額を参加社が支払わない場合、甲は本規約を終了させることができる。参加社はかかる不履行の日キャンセルした場合、上記(a)の条件で事務局に支払われるべきキャンセル料の全額を支払う責任があるものとする。

### 【スポンサーセッションおよびブース位置の割当て】

参加社のスポンサーセッション枠およびブース位置は申込順位、スポンサーランクなどを考慮し、甲が定め、参加社に連絡するものとする。この割当ては、本展示会の期間についてのみ行われ、将来の展示会において同様または類似のセッション枠、小間位置を割当ててくることを約束するものではない。甲が、参加社の製品が本展示会にとって不適切と判断したとき、または参加社及びその社員が甲もしくは他の参加社の迷惑となる行動をしたときは、本申込の承認を撤回し、本契約を解除することができる。

### 【ブースの使用】

参加社は、甲からの書面による事前の許可がない限り、ブース位置のみにおいて販促活動を行う。

参加社は甲の書面による事前の同意がない限り、ブース位置の全部または一部に関する権利を第三者に譲渡または転賃してはならない。参加社は、ブース位置以外で、製品の説明書その他の資料等を配布しないものとする。また、甲の許可なしにブース位置を割当てられていない第三者にブース位置内で案内を出したり、業務を行わせてはならない。

### 【主催者によるイベントのキャンセルまたは中止】

戦争、火災、ストライキ、地震、法令、天災地変、公共交通機関もしくはユーティリティ・サービスの停止、その他甲が支配できない原因により、イベントの全体もしくは一部が中止され、もしくはイベントが開催されなかったとき、またはブース位置が利用不可能となったときは、甲は甲が受領した料金の中から甲に要した経費及び甲に対する報酬を削除し、なお残金があればそれを参加社に返還する。

参加社は、自らの費用及び危険負担において、上記規定の危険につき保険をかけるものとする。

### 【条件および規則に対する同意】

参加社は、上記条件および規則、並びに随時甲が本イベントの十分かつ安全な運営のために設置する追加的な条件および規則(参加マニュアルを含む)に従うことに同意する。

参加社がこれらの条件および規則に違反したときは、甲は参加社の出展を中止し、本契約を解除する権利を有することに加え、甲の判断により、将来のイベントへの参加を拒絶することができる。

デモンストレーションに関しては、参加社と甲の間には、上記に定めた本契約以外にはいかなる契約、保証、追加事項も存在しない。

本契約で使用される見出しは便宜上のものであり、契約の内容の解釈のために用いられるべきではない。

本契約の下での甲の権利は、文書に明記され、かつ甲の権限ある代表によって署名されない限り、放棄されたものとみなされない。

本契約は日本法によって解釈される。

本契約に生じるあらゆる紛争については、東京地方裁判所が管轄を有する。